

# 履歴書

2012年 9月 4日現在



ふりがな	なかやま	あきひろ	
氏名	中山 章広		
出身地	兵庫県	年齢 (満 34 歳)	※ ① 男 ・ 女
参加した NICE ボランティア	分野		満足度
国際キャンプ：二風谷、大東、高知 週末キャンプ：高根、富田林、和東、はびちる等多数	環境保全、地域活性、子ども…etc.		
場所 (国・市町村まで記入)	とりあえず国際 ①北海道平取町 ②大阪府大東市 ③高知県高知市、南国市 週末は書ききれません…		80%
受け入れ団体	NICE		活動のやりがい度
			80%

こんなボランティアでした
二風谷：アイヌの暮らしていた森の再生
大東：里山の環境保全
高知：森の中に子どもの遊び場を作る 週末はあちこち行ったけど、特に思い出深いものを。 高根：地元名産とうもろこしの収穫のお手伝い 富田林：里山の環境保全 はびちる：児童養護施設で子どもたちと遊ぶ 和東：名産のお茶畑の手入れ等

年齢	経歴
22 歳	大学卒業。就職を諦め、北海道をバイクで旅するついでに二風谷のワークキャンプに参加
23 歳	NICE 紹介してくれた友達に呼ばれ、ブラジルへ初海外旅行。 この頃から週末ワークに多数参加。 高根に初参加したのもこの頃で、以降毎年参加し続ける。
24 歳	バイトして小遣いを稼ぎつつ、大東のワークキャンプにサブリーダーとして参加。
26 歳	高知のワークキャンプに参加。
27 歳	地元神戸でパティシエとして働き始める。このころはびちるに初参加。
28 歳	はびちるのリーダーを引き継ぎ、以降2年ほどリーダーとして参加し続ける。
29 歳	身体を悪くしてパティシエを辞め、近所の商社に転職。
30 歳	週末ワークで知り合った仲間を紹介され、コモンビートのミュージカルに参加。
31 歳	商社を辞め、栄養士の専門学校に通う。
33 歳	栄養士免許を取得し、病院の厨房で働き始める。

趣味・特技	料理、お菓子作り、ジャズ鑑賞、散歩 etc.
座右の銘	世界の半分は自分の心
参加までの旅行経験・ボランティア経験	
<p>大学4年の夏に突然、就活を放り出して18きっぷで北海道に。一人旅はそれが初めての経験。それで来年はバイクで来てやろうと思い、必死でバイトしてバイクを買った。それで再び北海道に行って国際ワークキャンプに初参加。ボランティアはナイスを知るまでやったこともなかったし、やろうとも思わなかった。</p>	

記入上の注意 1:鉛筆以外の黒または青の筆記具で記入。2:数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。

3:※印のところは、該当するものを○で囲む。

志望動機
<p>友達に薦められて。大学の4年間のはっきり言って遊んでばかりいて、覚えたのは麻雀の打ち方くらい。就職も決まらずふらふらしてる俺に、こんなのもどうかと紹介してくれたのが国際ワークキャンプ。ボランティアなんてやったこともないしピンとこなかったが、北海道に行くのならついでにと思い、軽い気持ちで参加を決めたと思う。</p>

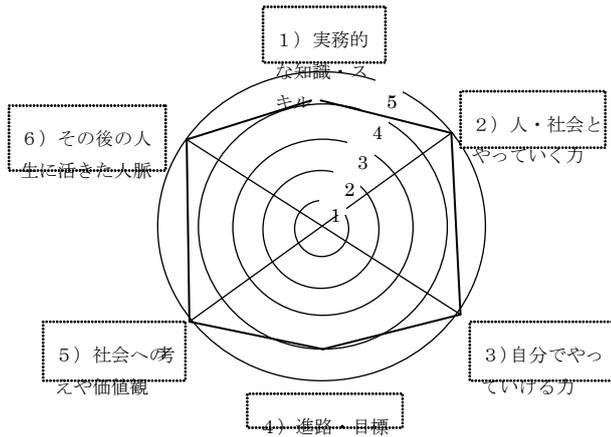
行くまでに心配だったこと(どう乗り越えたか)
あまり心配はしてなかった。というよりいまいちピンとこなかった。
まあ行けば分かるだろうと、気楽に構えていたように思う。
英語も学校での成績はいいほうだったから、たぶん大丈夫だろうと。
ところがこれが後々じわじわと効いてくることになる。

家族・友人・学校・職場の反応(私はこうやって説得した!)
学校も卒業した後だし、仕事もバイトだったので。
両親には北海道を旅してくるとだけ言ったと思う。

ワークキャンプとその後の人生(進路決定、参加経験が役立っていること等)
<p>俺には世のため人のためとか、国際協力とかそんな立派な志望動機はなく、単に目標を見失ってやることもないし…という感じで。国際ワークキャンプも貴重な経験だったけど、もっと頑張って英語でコミュニケーションできるようになってれば、もっと違うものが得られたんやろなとは思う。後悔してるわけじゃないけど。それよりも俺の場合は、そのあとあちこちの週末ワークキャンプに参加して得たものの方がずっと大きい。高根には10年以上毎年通い続けているし、はびちるではリーダーをやらせてもらい、富田林やその他いろんな週末で今につながる友達や縁もできた。俺はワークキャンプはきっかけにすぎないと思っていて、大事なのはそこから得たものを、それぞれの人生にどう活かすかだと思う。はびちるも国際ワークキャンプに参加した人が、その後地元で立ち上げた活動。そんな風に、ワークキャンプ参加してあー楽しかったで終わるのではなく、その経験を生かして自分で何か新しいことを始めていく人が、もっと増えていけばと思う。</p>

成長ダイアグラム ※

これから参加を考えている人へ、熱いメッセージを♪



参加してみようかどうかと思うとこれを見ているような人なら、絶対参加してみしてほしいと思う。それで例えば英語が通じなくてとかで痛い目にあっても、長い目で見ればその後の人生に絶対にプラスになるから。気持ちさえあれば、条件は揃えられるはず。特に 20 代なんて失敗するためにあると思ってます。思いっきり走ってぶつかって、それを乗り越えて成長していくから。どんなことからでも、自分の意志さえあれば何か学べます。

※成長ダイアグラム (5=とても得るものがあつた・良くなった。4=まあまあ得るものがあつた・良くなった。3=前と変わらなかった。影響なし。2=前よりもやや劣るようになった・悪くなった。1=前よりもずっと劣るようになった・悪くなった。)